

ご旅行条件書（国内・募集型企画旅行）

この書面は、旅行業法第12条の4による取引条件説明書面および同法第12条の5による契約書面の一部となります。



1. 募集型企画旅行契約

- この旅行は、名鉄観光サービス株式会社（愛知県名古屋市中村区名駅南2丁目4番19号、観光庁長官登録旅行業第55号。以下「当社」といいます。）が旅行企画・実施するものであり、旅行に参加されるお客様は、当社と募集型企画旅行契約（以下「旅行契約」といいます。）を締結することとなります。
- 「国内旅行」とは、本邦内での旅行をいいます。
- 旅行契約の内容・条件はこの条件書によるほかパンフレット等、出発前にお渡しする確定書面（最終日程表）及び当社旅行予約款、募集型企画旅行契約の部によります。
- 当社は、お客様が当社の定める旅行日程に従って運送・宿泊機関の提供する運送・宿泊その他の旅行に関するサービス（以下「旅行サービス」といいます。）の提供を受けることができるよう、手配し、旅程を管理することを引き受けます。当社は自ら旅行サービスを提供するものではありません。

2. 旅行のお申込み及び契約の成立時期

- 旅行のお申込みは、当社又は旅行業法に規定された受託旅行業者の営業所（以下併せて「当社」といいます。）にて、所定の申込書に所定事項をご記入の上、(5)の申込金を添えてお申込みください。
- 当社は、電話、郵便、ファクシミリ等の通信手段により旅行契約の予約を受け付けることがあります。この場合、予約の時点では契約は成立していません。当社が予約の承諾をする旨を通知した日の翌日から起算して3日以内に(1)の申込み手続を完了し、お申し込み、ただし、特定期間、特定コースにつきましては、別途パンフレット等に定めるところによります。
- お客様と旅行契約は、当社が予約の承諾をし、申込金を受領したときと成立するものとします。
- お客様が(2)の期間内に申込金を提出しない場合は、当社は、予約がなかったものとして取り扱います。
- お申込みの際、おひとり様につき以下の申込金をお支払いいただきます。申込金は、「お支払対象旅行代金」又は「取消料」、「違約料」の一部又は全部として取り扱います。

| 区分 | 申込金（おひとり） |
|-----------------|-----------------|
| 旅行代金が6万円以上 | 20,000円以上旅行代金まで |
| 旅行代金が3万円以上6万円未満 | 10,000円以上旅行代金まで |
| 旅行代金が3万円未満 | 5,000円以上旅行代金まで |

この表における旅行代金は、「お支払対象旅行代金」のことをいいます。特定期間、特定コースにつきましては、別途パンフレット等に定めるところによります。

- ウェイトイングの取扱いについての特約
当社は、お申込みいただいた旅行が、その時点で満席その他の理由で旅行契約を締結できない場合であっても、お客様が特に希望する場合は、以下より、お客様と特約を結んで、当社がお客様と旅行契約を締結することができるとなった時点で旅行契約を成立させる取扱い（以下「ウェイトイングの取扱い」といいます。）をすることがあります。
(ア) お客様がウェイトイングの取扱いを希望する場合は、当社は、お客様が当社からの回答をお待ちいただける期間（以下「ウェイトイング期間」といいます。）を確認の上、申込書と申込金相当額をご提出いただけます。この時点で旅行契約は成立してならず、また、当社は、将来に旅行契約が成立することを約束するものではありません。
(イ) 当社は、前(ア)の申込金相当額を「預り金」として保管し、お客様と旅行契約の締結が可能となった時点でお客様に旅行契約の締結を承諾した旨を通知するとともに、預り金を申込金に充当します。
(ウ) 旅行契約は当社が前(イ)により、旅行契約の締結を承諾した旨の通知を当社がお客様に発した時（ただし、この通知が電子承諾通知の方法によって行われたときはお客様に到達した時）に成立するものとします。
(エ) 当社は、ウェイトイング期間内に旅行契約の締結を承諾できなかった場合は、預り金の全額をお客様に払い戻します。
(オ) 当社は、ウェイトイング期間内で当社が旅行契約の締結を承諾する旨を回答する前にお客様からウェイトイングの取扱いを解除する旨の申し出があった場合は、預り金の全額をお客様に払い戻します。この場合、お客様からのウェイトイングの取扱いを解除する旨の申し出が取消料対象期間にあつたときでも当社は取消料をいたしません。
- 当社は、(6)のお待ちいただける期間中でもお客様に連絡がとれなかったときは、予約可能となった場合であっても、当該予約を取り消すことがあります。この場合、預り金は全額払い戻しします。
- 当社は、団体・グループを構成する旅行者の代表としての契約責任者から旅行申込みがあった場合、旅行の締結及び解除等に関する一切の代理権を契約責任者が有しているものとします。契約責任者は、当社から定める日までに、構成者の名簿を当社にご提出いただけます。当社は、契約責任者が構成者に対して責任を負い、又は将来発生するが予測される債務又は義務については、何ら責任を負うものではありません。また、当社は、契約責任者が団体・グループに同行しない場合、旅行開始後においては、あらかじめ契約責任者が選任した構成者を契約責任者とみなします。

3. お申込み条件

- お申込み時点で未成年の方は、原則として親権者の方の同意書をご提出いただきます。
- 旅行開始時点で15歳未満の方は、親権者の方のご同行を条件とさせていただきます。
- 特定旅行客を対象とした旅行、あるいは特定の旅行目的を有する旅行については、年齢、資格、技能その他が、当社の指定する条件に合致しない場合はお申込みをお断りする場合があります。
(ア) 妊娠中、現在妊娠中、または産後、身体に障がいをお持ちの方、補助犬使用者の方などで、特別な配慮（車イスの手配等）を必要とする場合は、旅行申込み時にその旨をお申し出ください。当社は合理的な範囲内でこれに応じます。なお、お客様からのお申し出に基づき、当社がお客様のために講じた特別な措置に要する追加費用はお客様の負担となります。また、旅行内容や現地事情、運送・宿泊機関等の状況等により健康診断書の提出、同伴者・介助者のご同行を条件とさせていただきます。日程の一部変更や参加をお断りする場合があります。
- お客様が旅行中に疾病、傷害その他の事由により医師の診断又は加療が必要であると当社が判断した場合は、必要な処置をとることがあります。これに係る一切の費用はお客様の負担となります。
- お客様の都合による別行動は、原則としてできません。ただし、コースより、別途条件によりお受けすることがあります。
- お客様の都合により旅行の行程から脱離される場合は、その旨、復帰の有無、復帰される場合は復帰の予定日時等の連絡が必要となります。
- お客様が他の旅行者に迷惑を及ぼし、又は団体行動の円滑な実施を妨げる場合と当社が判断する場合には、お申込みをお断りすることがあります。
- お客様が暴力団、暴力団員、暴力団関係者、その他反社会的勢力であると判断した場合は、お申込みをお断りすることがあります。
- その他当社の業務上の都合があるときには、お申込みをお断りすることがあります。

4. 契約書面及び確定書面（最終日程表）の交付

- 当社は、旅行契約が成立した場合は速やかに旅行日程、旅行サービスの内容その他の旅行条件及び当社の責任に関する事項を記載した書面（以下「契約書面」といいます。）をお客様にお渡しします。なお、この条件書及びパンフレット等、お支払対象旅行代金の領収証、確定書面（最終日程表）は契約書面の一部となります。
- 確定した旅行日程、航空機の便名、列車名及び宿泊ホテル名、集合場所及び時刻等が記載された確定書面（最終日程表）を速くとも旅行開始日の前日までににお渡しします。ただし、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって7日目に当たる日以降に旅行の申込みがなされた場合には、旅行開始日よりお渡しします。また、お渡し期日前であってもお預り合わせいただければ、手配内容についてご説明いたします。
- 当社が手配し、旅程を管理する義務を負う旅行サービスの範囲は、確定書面（最終日程表）に記載するところに特定されます。

5. お支払対象旅行代金

- 「お支払対象旅行代金」（以下単に「旅行代金」といいます。）とは、「パンフレット等に記載の旅行代金」と(ア)「追加代金」の合計から(イ)「割引代金」を差し引いた額をいいます。「旅行代金」は「申込金」、「取消料」、「違約料」、「変更補償金」の額を算出する際の基準となります。
- 「追加代金」、「割引代金」とは、当社がパンフレット等に表示した以下のものをいいます。
(ア)「追加代金」
 - お客様の希望により、また当社が他のお客様との相部屋をお受けしないことを明示した場合に1人部屋を使用する場合の追加代金
 - ホテル又はお部屋の等級アップ等の「アップグレード」追加代金
 - 「グリーン車追加代金」等と称する列車、航空機等の使用座席の等級変更による追加代金
 - 「食事なしプラン」、「観光なしプラン」等を基本とする場合の「食事つきプラン」、「観光つきプラン」等への変更のための追加代金
 - 「延泊追加代金」等と称する延泊のための追加代金
 - その他「○○プラン」、「○○追加代金」とパンフレット等に記載した追加代金
- 「割引代金」
 - 「トリプル割引代金」等とし、1部屋に3人以上のお客様が宿泊することを条件とした割引代金
 - 「子供割引代金」等年齢その他の条件による割引代金
 - その他「○○割引代金」とパンフレット等に記載した割引代金

6. 旅行代金のお支払

旅行代金は旅行開始日の前日から起算してさかのぼって21日目に当たる日より前日全額お支払いいただきます。旅行開始日の前日から起算してさかのぼって21日目に当たる日以降にお申込みの場合は、旅行開始日までの当社が指定する期日までにお支払いいただきます。ただし、特定期間、特定コースにつきましては、別途パンフレット等に定めるところによります。

7. 「パンフレット等に記載の旅行代金」に含まれるもの

- 旅行日程に明示された以下のものが含まれます。
(ただし、旅行日程に「お客様負担」と記載したものを除きます。)
(ア) 航空運賃及び船舶・鉄道運賃等（コースにより等級が異なります。）
(イ) バス代金・ガイド代金・入場料等の観光代金
(ウ) 宿泊代金及び税・サービス料
(エ) 食費代金及び税・サービス料
(オ) 団体行動中の心付け
(カ) 添乗員が同行するコースの添乗員同行代金
(キ) その他「パンフレット」等に含まれる旨明示したもの
- (1)の諸費用は、お客様のご都合により一部利用されなくても原則として払戻しはいたしません。

8. 「パンフレット等に記載の旅行代金」に含まれないもの

- 第7項の他は含まれません。その一部を例示します。
(ア) 自宅から集合・解散場所までの交通費、宿泊費
(イ) 持ち手荷物料金（規定の重量・容量・個数を超える分について）
(ウ) クリーニング代金、電報電話料金、ホテルのボーイ・メイド等へのチップ、その他追加飲食等個人的性質の諸費用、及びこれらに伴う税・サービス料
(エ) 傷害・疾病に関する医療費等
(オ) 「オプショナルツアー」等と称し、現地で希望者のみを募って実施する小旅行等の代金
(カ) 「○○プラン」、「○○追加代金」とパンフレット等に記載した追加代金
(キ) 空旅客施設使用料（パンフレットに明示した場合を除きます）

9. 旅行契約内容の変更

当社は、旅行契約の成立後であっても、天災・地震、戦乱、暴動、運送・宿泊機関等の旅行サービス提供の中止、官公署の命令、当初の運行計画によらぬ運送サービスの提供その他の当社の関与し得ない事由が生じた場合において、旅行の安全かつ円滑な実施を図るためやむを得ないときは、お客様にあらかじめ速やかに当該事由が当社の関与し得ないものである理由及び当該事由との因果関係を説明して、旅行日程、旅行サービスの内容その他の旅行契約の内容を変更することがあります。ただし、緊急の場合においてやむを得ないときは、変更後にご説明します。

10. 旅行代金の額の変更

- 当社は、旅行契約締結後には、次の場合を除き旅行代金の変更は一切いたしません。
(ア) 利用する運送機関の運賃・料金が著しい経済情勢の変化等により通常想定される程度を大幅に超えて改訂されたときは、その改訂差額だけ旅行代金を変更します。ただし、旅行代金を増額変更するときは、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって15日目に当たる日より前にお客様に通知します。
(イ) 当社は、(ア)の定める適用運賃・料金の大幅な減額がなされるときは、(ア)の定めるところにより、その減少額だけ旅行代金を減額します。
(ウ) 旅行内容が変更され、その旅行実施に要する費用が減少したときは、その変更差額だけ旅行代金を減額します。
(エ) 第9項より旅行内容が変更され、旅行実施に要する費用が増加又は減少したときは、サービスの提供が行われているにもかかわらず運送・宿泊機関等の座席・部屋その他の諸設備が不足したとき（いわゆるオーバーブッキング等）による変更の場合を除き、当社はその変更差額だけ旅行代金を変更します。
(オ) 当社は、運送・宿泊機関等の利用人数により旅行代金が異なる旨を契約書面に記載した場合、旅行契約の成立後、旅行代金の負担すべき事由によらず当該利用人員が変更になったときは、パンフレット等に記載したとおりより旅行代金を変更します。

11. お客様の交代

お客様は、当社の承諾を得た場合に限り旅行契約上の地位を当該お客様が指定した別の方に譲り渡すことができます。この場合、当社所定の用紙（必要事項をご記入のうえ手数料（おひとり様につき10,000円・別途）と共に当社にご提出していただきます。

- 旅行契約上の地位の譲渡は当社が承諾し、(1)の手数料を当社が受領したときに限り効力を生じ、以降旅行契約上の地位を譲り受けた方が、この旅行契約に関する一切の権利及び義務を継承することとなります。

12. お客様の解除権（旅行開始前）

- お客様は第2項の旅行契約成立後いつでも、次による取消料をお支払いいただくことにより旅行契約を解除することができます。ただし、契約解除のお申し出は、当社らの営業日・営業時間内にお受けします。旅行お申込み時に営業時間等をお客様ご自身でもご確認ください。
(ア) (イ)に掲げる旅行契約以外のコース

| 解除期日 | 取消料（おひとり） |
|---|-----------|
| イ. 旅行開始日の前日から起算してさかのぼって20日目に「日帰り旅行」にあつては10日目に当たる日以降9日目に当たる日まで | 旅行代金の20% |
| ロ. 旅行開始日の前日から起算してさかのぼって7日目に当たる日以降前夜日に当たる日まで | 旅行代金の30% |
| ハ. 旅行開始日の前日 | 旅行代金の40% |
| ニ. 旅行開始日当日 | 旅行代金の50% |
| ホ. 無連絡不参加及び旅行開始後 | 旅行代金の100% |

- 「お支払対象旅行代金」を引くコース
当該船舶に係る取消料の規定によります（パンフレット等に記載します。）。
- 次に該当する場合は、お客様は取消料を支払うことなく旅行契約を解除できます。
(ア) 契約内容が変更されたとき。ただし、その変更が第23項の表欄に掲げるものその他の重要なものであるときに限ります。
(イ) 第10項(ア)の規定に基づいて旅行代金が増額されたとき。
(ウ) 天災・地震、戦乱、暴動、運送・宿泊機関の旅行サービスの提供の中止、官公署の命令その他の当社の関与し得ない事由による旅行の安全かつ円滑な実施が不可能となり、又は不可能となる可能性が極めて大きいとき。
(エ) 当社がお客様に対し、第4項(2)に定める期日（旅行開始日の前日）まで、ただし、旅行開始日の前日からさかのぼって7日目に当たる日以降に旅行の申込みがなされた場合には、旅行開始日（日）までで確定書面（最終日程表）を交付しなかったとき。
(オ) 当社の責に帰すべき事由により、契約書面に記載した旅行日程に従って旅行の実施が不可能になったとき。
(カ) 当社は、(1)により旅行契約が解除されたときは、既に收受している旅行代金（又は申込金）から所定の取消料を差し引いた残額を払い戻します。また、(2)により旅行契約が解除されたときは、既に收受している旅行代金（又は申込金）の全額を払い戻します。
(ク) 旅行契約成立後、お客様のご都合によりコース又は出発日を変更された場合は、取消後に再予約を行うこととなり、(1)の取消料の対象となります。

13. お客様の解除権（旅行開始後）

- 旅行開始後において、お客様のご都合により旅行契約を解除又は一時離脱した場合は、お客様の権利放棄とみなし、一切の払戻しをいたしません。
- お客様の責に帰さない事由により旅行日程表に従った旅行サービスの提供を受けられなくなったときは、お客様は不可能になった旅行サービス提供に係る部分の旅行契約を解除することができます。この場合、当社は旅行代金のうち、不可能になった旅行サービスに係る費用から、当社が当該サービスを提供する運送・宿泊機関等に支払又はこれらを支払う取消料、違約料その他の名目による費用を差し引いて払い戻します。

14. 当社の解除権（旅行開始前）

- お客様が第6項に定める期日までに旅行代金のお支払がないときは、当社は、お客様が旅行に参加される意思がないものとみなし、当該期日の翌日に旅行契約を解除します。この場合は第12項に定める取消料と同額の違約料をお支払いいただきます。
- 当社は、次に掲げる場合において、お客様に理由をご説明して、旅行開始前に旅行契約を解除することができます。
(ア) お客様が、当社があらかじめ明示していた性別、年齢、資格、技能その他の旅行参加条件を満たしていないことが判明したとき。
(イ) お客様が病氣、必要な介助者の不在その他の事由により、当該旅行が不可欠なものと当社が認めるとき。
(ウ) お客様が他のお客様に迷惑を及ぼし、又は団体行動の円滑な実施を妨げる恐れがあると当社が認めるとき。
(エ) お客様が契約内容に関し合理的な範囲を超える負担を求めたとき。
(オ) お客様が暴力団、暴力団員、暴力団関係者、その他反社会的勢力であると判明したとき。
(カ) お客様の数がパンフレット等に記載した最少旅行人員に達しなかったとき。この場合は旅行開始日の前日から起算してさかのぼって13日目に「日帰り旅行」については3日目に当たる日より前日、旅行の中止を通知します。
(キ) スキーを目的とする旅行における降雪量の不足のよう、当社があらかじめ表示した旅行実施条件が成立しないとき。又はそのおそれ極めて大きいとき。
(ク) 天災・地震、戦乱、暴動、運送・宿泊機関等の旅行サービスの提供の中止、官公署の命令その他の当社の関与し得ない事由が生じた場合において、契約書面に記載した旅行日程の安全かつ円滑な実施が不可能となり、又は不可能となるおそれ極めて大きいとき。
- 当社は、(1)により旅行契約を解除したときは、既に收受している旅行代金（又は申込金）から取消料を差し引いて払い戻します。(2)により旅行契約を解除したときは、既に收受している旅行代金（又は申込金）の全額を払い戻します。

15. 当社の解除権（旅行開始後）

- 当社は、次に掲げる場合において、旅行開始後であっても旅行契約の一部を解除することができます。
(ア) お客様が病氣、必要な介助者の不在その他の事由により旅行の継続が不可欠なとき。
(イ) お客様が旅行を安全かつ円滑に実施するための添乗員その他の他の旅行者に対する暴力又は脅迫などにより団体行動の規律を乱し、当該旅行の安全かつ円滑な実施を妨げるとき。
(ウ) お客様が暴力団、暴力団員、暴力団関係者、その他反社会的勢力であると判明したとき。
(エ) 天災・地震、戦乱、暴動、運送・宿泊機関等の旅行サービス提供の中止、官公署の命令その他の当社の関与し得ない事由が生じた場合であつて、旅行の継続が不可能となったとき。
(2) 解除の効果及び払戻し
(ア) (1)により旅行契約の解除が行われた場合であっても、お客様が既に提供を受けた旅行サービスに關する旅行契約は有効に履行されたものとします。この場合お客様と当社との契約関係は、将来にわたってのみ消滅します。

